










ネットワークビデオエンコーダー クイックガイド

SPE-101

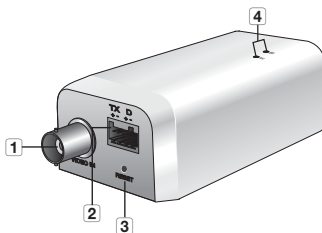


キット内容

製品/パッケージに、ネットワークビデオエンコーダーと付属品がすべて同梱されていることをご確認ください。

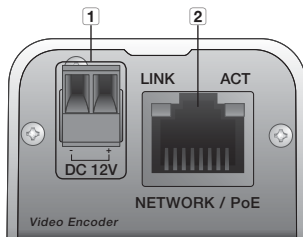
外観	品目名	外観	品目名
	ネットワークビデオエンコーダー		説明書、設置CD
	クイックガイド (オプション) 保証書 (オプション)		タッピングネジ (M3 X L12)
	十字穴付き小ネジ (M2.6 X L6)		ブラケット
	ホルダー		4ピンターミナルブロック
	2ピンターミナルブロック		

前面



項目	説明	
1 ビデオ入力ポート	ビデオ入力BNCポート。	
2 RS-422/485ポート	TX+, TX-	RS-422 TX Dataライン ■ これはRS-485モードでは使用できません。
	D+, D-	RS-422 RX Data line or RS-485 Data line
3 リセットボタン	5秒間押し続けると、すべての設定が工場出荷時のデフォルトに復元されます。	
4 ネットワーク、電源インジケータ	NET	ネットワーク接続が確立されると緑のインジケータが点滅します。
	PWR	青：システムの起動プロセスの実行中です。 緑の点滅：DHCPサーバーからIPが取得されない場合は緑のインジケータが点滅します。 緑：DHCPサーバーから正常にIPが取得されると緑のインジケータが点灯します。

背面

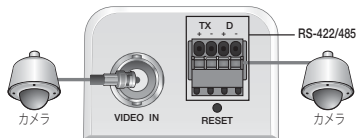


項目	説明
1 電源ポート	特定の電源の接続に使用します。
2 ネットワーク・ポート	PoEまたはイーサネットケーブルの接続に使用します。

他のデバイスとの接続

カメラの接続

ネットワークビデオエンコーダーの[VIDEO IN]ポートを、カメラのビデオ出力ポートに接続します。



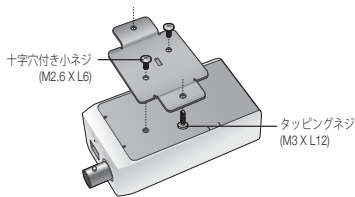
ラケットまたはホルダーの使用法

製品とブラケットの穴を合わせます。製品をブラケットに取り付けるために、付属の十字穴付き小ネジ(M2.6 X L6)を挿入して締めます。

この説明はホルダーを使用する場合にも適用されます。



- 製品にホルダーまたはブラケットを設置するには、付属の十字穴付き小ネジ (M2.6 X L6) を使用します。他のネジを使用すると、製品が破損する場合があります。



RS-422/485デバイスに接続する

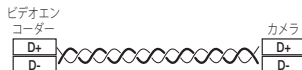
外部装置を[D+, D-]ポートに接続します。

RS-422/485通信をサポートするPTZカメラに接続して、制御できます。

ポート	説明	ポート	説明
TX+	RS-422 TX Dataライン ■ これはRS-485モードでは使用できません。	D+	RS-422 RX DataラインまたはRS-485 Dataライン
TX-		D-	

制御信号接続

- RS-485通信



- RS-422通信



- カメラのタイプによっては接続極性が異なる場合があります。
詳細については、対応するPTZカメラの文書を参照してください。

イーサネット接続

イーサネットケーブルをローカルネットワークもしくはインターネットに接続します。

電源

ドライバーを使用して、電源ケーブルの各線(+,-)をネットワークビデオエンコーダーの対応する電源ポートに接続します。



- 電源ケーブルの接続時に、極性を逆にしないようご注意ください。
また、PoE（イーサネットケーブルを利用した電源供給）対応ルーターを使用して、デバイスに電源を供給することもできます。
- PoEとDC 12Vの両方に接続した場合、このデバイスはPoEによって電力が供給されます。
- 外部デバイスを接続する場合は、作業を進める前に外部デバイスの電源を切る必要があります。

IPの設定

手動ネットワーク設定

<IP Installer_v2.XX.exe>を実行し、ネットワークデバイスの検索リストを表示します。
最初の起動時には、[Auto Set]と[Manual Set]は両方グレー表示となります。



- IPv6設定のネットワークデバイスが見つかった場合、ネットワークデバイスがこの機能をサポートしていないため、ボタンがグレー表示されます。
- 工場出荷時の設定で、IPアドレスがDHCPサーバーから自動的に割り当てられます。
使用可能なDHCPサーバーがない場合、IPアドレスは192.168.1.100

- ① 検索結果からネットワークデバイスを選択します。
- ② [Manual Set]をクリックします。
手動設定ダイアログが表示されます。



③ <Address>ペインに必要な情報が表示されます。

④ <Port>ペインに必要な情報が表示されます。

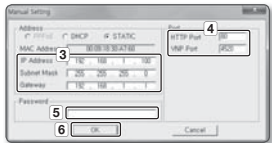
- HTTP Port : インターネットブラウザを使用してネットワークデバイスにアクセスする際に使用します。初期設定は80です。
- VNP Port : 映像信号の送信の制御に使用され、初期値は4520です。

⑤ パスワードを入力します。

- ❗
- セキュリティ上の目的で、数字、アルファベット、大文字小文字および特殊文字を使用することをお勧めします。
 - パスワードを変更する場合は、ユーザー設定の「Admin Password変更」を参照してください。

⑥ [OK]をクリックします。

手動でのネットワーク設定が完了しました。



ライブ画面の使用方法



項目	説明
1 監視	モニタリング画面に移動します。
2 設定	設定画面に移動します。
3 Viewer画面	ライブ映像を画面に表示します。 <ul style="list-style-type: none">■ マウスのホイールを使用すると、Viewer画面でデジタルズームを有効化できます。

項目	説明
4 プロファイルタイプ	<p><Video>設定メニューの下の<ビデオProfile>でプロファイルタイプを選択できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> Web Viewerが接続されている場合、現在使用しているプロファイル情報が表示されます。
5 画面の最適化	カメラの映像サイズがWebブラウザと同じ大きさに切り替わります。
6 解像度の固定	カメラに設定されている解像度の設定とは無関係に、解像度が640x480に設定されます。もう一度押すと、デフォルトの解像度に戻ります。
7 全画面	現在の映像をモニターの最大サイズに切り替えます。
8 取込み	スナップショットを.bmp形式または.jpg形式の画像ファイルとして保存します。
9 外部PTZ	<p>外部PTZを RS-485端子に接続して、矢印キーでPTZカメラレンズの方向を制御します。</p> <ul style="list-style-type: none"> パンニング/チルト操作は、カメラがパンニング/チルト対応のレシーバに接続されている場合にのみ有効になります。
10 コンテキストメニューの非表示	左隅のコンテキストメニューが消え、メニューアイコンのみが表示されます。



Hanwha Techwinでは環境保護のため、製品製造の全工程で環境に配慮しており、より環境に優しい製品をお客様にお届けするため数多くの措置を講じています。

エコマークは、環境に優しい製品を創り出すHanwha Techwinの意志を表すとともに、それらの製品が欧州RoHS指令に準拠していることを示しています。

Head Office

86 Cheonggyecheon-ro Jung-gu Seoul 04541 Korea

Tel +82.2.729.5277, 5254 Fax +82.2.729.5489

www.hanwha-security.com

Hanwha Techwin America

500 Frank W. Burr Blvd. Suite 43 Teaneck, NJ 07666

Toll Free +1.877.213.1222 Direct +1.201.325.6920

Fax +1.201.373.0124

Hanwha Techwin Europe

Heriot House, Heriot Road, Chertsey, Surrey, KT16 9DT, United Kingdom

Tel +44.1932.57.8100 Fax +44.1932.57.8101

